

# 定例教育委員会会議録

令和3年11月29日

境港市定例教育委員会（令和3年11月29日委員会会議録）

招集年月日 令和3年11月29日 14時

---

招集場所 市役所保健相談センター研修室

---

開 会 14時 教育長宣言

---

教育委員会 教育長 松本 敏浩

---

委 員（職務代理者） 中田 耕治

---

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 徳永 由樹

---

教育長から説明のため出席を求められた者

---

教育委員会事務局長 松 原 隆

---

教育総務課長 亀 井 功

---

教育総務課長補佐兼指導係長 柳 樂 力 人

---

生涯学習課長 松 本 昭 児

---

教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

---

傍聴者数 なし

---

会議書記 教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

---

提出議案 議案第29号 境港市学校給食センター調理等業務委託事業者審査  
委員会委員の選任について

---

協議事項 9月定例市議会教育委員会関係質問答弁について

---

報告事項 11月の行事報告、12月の行事予定

---

### 【1. 開会】

松本教育長

ただいまから11月の定例教育委員会を始めます。

### 【2. 前回議事録承認】

### 【3. 議事】

松本教育長

本日は議決事項がありますので、まずは議案第29号境港市学校給食センター調理等業務委託事業者審査委員会委員の選任について事務局より説明をお願いします。

亀井課長

議案第29号境港市学校給食センター調理等業務委託事業者審査委員会委員の選任についてです。3ページをご覧ください。平成31年度から3年間で委託している調理等業務の契約が今年度末で終了しますので、来年4月から5年間の委託先を決めるにあたり、事業者を公募型プロポーザル方式で決めることとしています。そのための審査を厳正かつ公平に行うための委員会を設置します。委員会の内容としましては、事業者から提案された書類やプレゼンテーション、ヒアリング等の審査を行い、点数、順位をつけ、委託事業予定者を選定するものです。境港市学校給食センター調理等業務委託事業者審査委員会設置要綱第3条の規定により委員は10人以内をもって組織することとしており、同委員は学校給食センター運営委員会の委員に加えて、教育委員会の職員と学校給食センターの職員で構成するものとしております。2ページに名簿を載せていますが、1番から6番につきましては学校給食センター運営委員会の委員の方、7番に教育委員会事務局職員として私が、8番から10番までが給食センター職員となっており、任期は本日から委託事業者の選定が終了する日までとしています。なお、審査委員会は12月1日の学校給食運営委員会終了後の15時に予定しております。ちなみに参加事業者ですが、現在の委託事業者である株式会社東洋食品1社のみとなっております。

松本教育長

ただいまの提案について質問等ありますでしょうか（質問等なし）。それではご承認いただけますでしょうか（異議なし）。続いて協議事項に入ります。9月定例市議会教育委員会関係質問答弁についてです。本来であれば先月の教育委員会でお示ししないといけなかったのですが、それができてなかったのが今

回提案をさせていただいております。それでは質問ご意見等あればお願いします。

十河委員

I C Tのリモート学習の準備状況について境小学校で実証実験をされたと伺っていますが、実際されて、何か不具合等があったか、それともまったく問題がなかったのか、その辺り教えていただけないでしょうか。

亀井課長

答弁書に記載してあるとおり、9月に境小学校の6年生を対象に実証実験を行いました。やり方としましては、先ず週末に家庭に端末を持ち帰って、家庭で接続できるかの確認を行いました。通信環境が整っていない家庭につきましては、県からモバイルルーターを借りて接続していただき、接続テストについては特に問題はありませんでした。その翌週に早めに子どもたちを帰して、朝の会形式の健康観察的なものをリモート形式で行い、特に大きなトラブルもありませんでした。実際された先生はそういうところに長けており、おそらく普段からよく使用されている先生だと感じましたので、どこの学校でも同じようなことができるかと言うところはなんとも言い難いですが、今後各校に広げながら実験的なところをしていきたいと考えております。

松本教育長

そのほかいかがでしょうか。

渡邊委員

関連ですが、家庭向けアンケートの内容を教えていただけませんか。

亀井課長

アンケートについては、昨年、端末も含めて家庭に通信環境があるかどうかというところでさせていただいたのですが、今回は学習に使用できるものがあるかどうかというところを確認させていただきました。学習に使える通信環境がない家庭や環境はあっても学習に使用する、子どもが使えるような状況にはないという家庭もありました。教育委員会としては、昨年度中に各公民館にもWi-Fi環境を整備しておりますので、そういうお子さんにつきましては、公民館と学校、家庭とでやっていただくということを考えています。

渡邊委員

例えば、通信するのに子どもだけでは難しい、かと言って、家にはおじいちゃん、おばあちゃんしかいないといったような家庭とかはなかったですか。

亀井課長

今回は6年生ということもあって、慣れているということだったのですが、低学年になると難しいところも出てくると思いますので、端末があるからリモートでということにはならないかと思います。ある程度の学年で、訓練もしながらやっていく必要があると思います。

渡邊委員

小中学校におけるオンライン授業に向けた取り組みについて、この間も渡小学校で授業を見させていただいたのですが、音楽の授業等で端末をととても上手に使っておられたのですが、中にはこの授業で端末を使いますかというような授業もあって、その辺りで良い事例や課題等、まとめておられれば教えていただけないでしょうか。

柳樂補佐

良い事例につきましては、ドリルの使用等は上手になっていて、できた子どもがどんどん難易度の高い問題にチャレンジしていくような体制を組んでいたり、帯の時間に全校で同時に端末を使用するというをやっている学校もあります。また、グーグルワークスペースのJamboardの機能を授業の中で上手に使っているところやある程度上の学年にはなるのですが、文章構成のところ、最初に素の文章を打ち込み、それを基に友達の意見を聞いて、どんどん構成を組み替えていくということもやっています。課題というか難しい部分につきましては、他の市町村でもあると思いますが、1年生や2年生はタブレットを記録用として使うことが多く、自分たちで伝えたいものを写真に撮ることが多くあります。その際にきちんとした視点があって写真を撮るようにすれば良いのですが、なんでもかんでも慣れるために撮るというようなこと、例えば自分で書いたノートを写真に撮って先生に送るということをやっていますと、本来すべきことをやる時間がなくなったり、そうしているうちに端末を落としてしまうということも多々見られましたので、そういった時は先生がピックアップした児童の写真を使うこと等で時間が短縮できるということを指導させていただいております。

松本教育長

渡邊委員の方で何かその辺りの考えがありましたか。

渡邊委員

子どもたちもタブレットに慣れて、活き活きと活動している姿が見られて良かったのですが、なんでもかんでもタブレットを使えば良いというのではなく、話し合いをしたり、書いたりというところ、コミュニケーションが図れることが一番大事だと思いますので、すべてタブレットに頼るということではないようにしていかないと、いろいろな能力が伸びてこないかなと思って言わせていただきました。

中田委員

タブレットは上手に使わないといけないのですが、書くというものの大切さを私自身非常に感じていまして、オンライン、一人一台端末という状況の中で、パソコンが流行り始めたころのような感覚に陥って、なんでもかんでもそれを使えば良いような感覚になってしまう。そういうことでは良くないということで使い方のところを検証していただきたい。ただ、慣れるために使用するということも確かにあるので、その辺りのバランスは非常に難しいところがあると思います。それでも基本は書くことで頭に入るというところが実感としてあるので、そのところも大事に考えていただきたいと思うところです。

松本教育長

そのほかいかがでしょうか。

中田委員

Wi-Fi環境というところが言われていますが、データ通信料も安くなっていますので、モバイルWi-Fiが良いのか、安いSIMカードを使用するのが良いのか、そういったところの検討も必要かと思います。モバイルルーターがついてくるとタブレットとルーターと機材が二つ必要になるので、機材が二つになると壊れるリスクも増えてくるかなと思うのですが。

亀井課長

この度整備した端末にはSIMカードが入らないということがあります。また、モバイルルーターについては、あくまでも実証実験のために県から借りてきたもので、市では貸し出し用のものは用意していません。そのために公民館にWi-Fi環境を整備して、公民館に行けば決められたルールの中で端末が使用できるという環境を用意しています。

松本教育長

そのほかいかがでしょうか。私の方から一点、議会質問を受けた教育委員会の動きになるのですが、小中学校のトイレに生理用品を置くという要望をいただいております。これは貧困というテーマの中で生理用品が準備できない家庭への対応ということからの質問なのですが、本市の学校現場では、これまでそういう困り感をもったお子さんについては保健室に取りに行ってもらい、そこで渡すという対応をとっていました。議員から保健室に行けない子もあるのではという意見もあって、貧困だけではなく、トイレにトイレットペーパーがあるように生理用品も当たり前のようにトイレに置いてあるということにし、中学校を中心に実験的にやってみたいと思っています。

協議事項についてはよろしいでしょうか。それでは行事報告・行事予定についてお願いします。

#### 【4. 報告事項】

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

松本教育長

ただいまの説明について質問等ありますでしょうか。

十河委員

11月17日の芸術鑑賞教室で三味線が披露され、とても良かったと伺ったのですが、一中と三中だけで二中がないのは、何か事情があつてのことですか。できれば境港の子どもたち全員に経験させてあげたいのですが。

柳樂補佐

午前と午後に分けて1日に2会場で行っていますので、今年度は一中と三中でした。3校のうち2校が毎年順番で当たるような形で組んでいますので、来年度は一中と二中になります。

松本教育長

今日の税の表彰について説明お願いできますか。

亀井課長より説明

松本教育長

境港の学校から初めての受賞になりますので、非常に価値のある賞をいただいたと感動しています。そのほかいかがでしょうか。

十河委員

今回計画訪問に参加させていただきありがとうございました。先生方が子どもたちについて、どこをどうしたら伸びるかというところをとっても考え、指導していただいているということがよくわかりました。先生方の思いが保護者の方にも伝わって、みんなが学習に向かえるようになると良いと思います。

渡邊委員

私も渡小の授業を拝見させていただいたのですが、すごく落ち着いているという印象を受けましたので、これが学力につながっていくと良いと思います。

松本教育長

子どもたちが落ち着いて学習に向かっているということは私も感じました。全国的には子どもたちの事故や事件も起きていて、コロナ渦の影響というのは子どもの心になんらかの影響を及ぼしているなど心配しています。子どもたちの授業の様子を見て、ひとまず安心していますが、見えないところで心の負担はあると思いますので、引き続き子どもたち一人ひとりの様子を見ていくことが大事だと感じています。

#### 【5. 閉会】

松本教育長

それでは議題は終了しました。本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。